平成 26 年２月７日

各　位

会 社 名　　東テク株式会社
代表者名　　代表取締役社長　長尾　克己
（ＪＡＳＤＡＱ・コード９９６０ ）
問合せ先　　取締役常務執行役員
管理本部長　　中溝　敏郎
（TEL．03-3242-3229）

# 「不適切な会計処理が行われた可能性」　並びに「平成 26 年３月期第３四半期決算短信の訂正予定」に関するお知らせ

このたび、平成 26 年３月期第３四半期の決算手続において、下記のとおり不適切な会計処理が行われた可能性があることが判明し、追加監査手続が必要となったため、既に開示している平成 26 年３月期第３四半期決算短信を訂正する見込みとなりましたのでお知らせ致します。

記

１．不適切な会計処理が行われた可能性が判明した経緯

当社への税務調査の過程において、平成 26 年２月上旬に当局の指摘によって一部社員が不適切な外注費の処理を行っていた可能性があることが判明いたしました。

現在も調査中でありますことから、金額等詳細の判明につきましては、なお時間を要する見込みであります。

２．平成 26 年３月期第３四半期決算短信の訂正予定

当社は既に平成 26 年３月期第３四半期決算短信を平成 26 年１月 31 日に発表しておりますが、上記事象の判明を受け、詳細が判明次第、これを訂正する予定であります。

また、既に公表提出した決算短信等及び有価証券報告書等につきまして、訂正する必要がある場合は速やかにお知らせ致します。

３．四半期報告書の提出見込み

当社は、現在、平成 26 年３月期第３四半期の決算に係る監査手続中のところ、上記事象の判明を受け、事実関係解明後の追加的な監査手続が必要となりました。

一方、現在行っている調査の客観性と信頼性を高めるため、当社と利害関係のない専門家を含めた調査委員会を近日中に設置する予定でありますが、全容解明には時間を要することから、四半期レビュー報告書の受領がずれ込む見込みとなり、四半期報告書の提出が現時点での提出期限（平成 26 年２月 14 日）よりも遅延するおそれが生じたため、関東財務局に当該四半期報告書の提出期限の延長につき、承認申請を行う予定であります。

４．当社業績に与える影響

当社は、本件についての詳細を現在調査中であり、現時点では当社業績に与える影響については判明しておりません。詳細が判明次第、速やかにお知らせ致します。

株主及び取引先をはじめ関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をお掛け致しますことを深くお詫び申し上げます。

以　上